

信教の自由を守る日の集会



2月14日(土) 14~16時

日本基督教団

会場: 阿佐谷東教会

最寄駅: 阿佐ヶ谷駅 (東京都杉並区阿佐谷北5-13-2)

国家と宗教の関係が揺らぐ現代において、私たちは何を信じ、どのように生きるべきかを考えます。「み国を来たせたまえ」と祈る信仰は、今の社会にどのように応えるのでしょうか。戦後日本の宗教的風土、憲法が保障する信教の自由、そしてキリスト者としての責任について、皆さまと共に考えるひとときとなれば幸いです。

講師のプロフィール:

1967年大阪生まれ。1989年、関西学院大学神学部卒業。大学院在学中に九州・水俣にてフィールドワークを実施。その後、日本基督教団佐世保比良町教会牧師、駒場エデン教会副牧師を歴任。2006年から2009年にかけてEKD奨学生としてドイツ・ホフガイスマール牧師研修所に留学。2010年より富坂キリスト教センター総主事を務め、2024年より現職。共著:『低きに立つ神』(コイノニア社)、『行き詰まりの先にあるもの—ディアコニアの現場から』(いのちのことば社)など。



岡田仁氏

主催: 日本基督教団西東京教区社会部

明治学院大学教養教育センター教員

問い合わせ先: 宮島 (042-723-0207)